

医師の働き方改革に向けて 特に進めるべき業務について

医師の働き方改革における医療機関の取り組み・評価の項目（案）

- ・ 特にタスクシフト/シェアを進める上で時間短縮効果や業務実態を踏まえ、重要と思われる業務を選定し、その旨を通知に盛り込むことや、評価機能による評価項目に加えることなどを通じ、タスクシフト/シェアを推進してはどうか。

※現行制度の下で実施可能と分類していたものを○、現行制度では明確に示されていないと分類していたものを△として記載

※実施するに当たっては一定の研修を行う必要がある業務も含む

※現行法令では実施できない業務と整理しているものについては、次回以降整理し、議論する予定

看護師

- 包括的指示の有効な活用
- 特定行為
- 定型的血液検査等の指示の代行入力
- 外来でのワクチン接種
- △患者に対する放射線治療についての説明・相談。抗がん剤治療中や放射線治療中の患者の検査オーダーについては、事前に合意されたプロトコールに基づいて実施

助産師

- 院内助産
- 助産師外来

医師事務作業補助者

- 患者への説明（検査手順説明、入院説明、同意書の取得等）
- 電子カルテの記載（診断書、入退院サマリー、各種パスの代行入力等）
- 各種書類作成等事務業務（申請書等の草案作成、診療データ入力・解析、統計作成、当直表作成等）

薬剤師

- 術前服薬指導（持参薬の入力等含む）
- 薬物療法のモニタリングの実施とその結果に伴う処方内容の見直しの提案

診療放射線技師

- △医師の包括的指示に基づき、撮影部位の確認と追加撮影オーダーを診療放射線技師が実施する
- △血管造影・IVR診療の補助行為

臨床工学技士

- △全身麻酔装置に伴う麻酔作動薬や循環作動薬、輸液を投与する行為

臨床検査技師

- △心臓・血管カテーテル検査における超音波検査等の検査のための装置の操作等

義肢装具士

- △医師の指示に基づく、断端形成、潰瘍部の免荷、ギプスの介助等

言語聴覚技師

- △医師の包括的指示に基づく嚥下検査の実施